

志賀原子力発電所における WANOピアレビューの終了について

平成24年11月8日
北陸電力株式会社

本日（11月8日）、志賀原子力発電所で実施されていた世界原子力発電事業者協会（WANO）¹によるピアレビューが終了しましたので、お知らせします。

10月25日から本日（11月8日）にかけて、志賀原子力発電所において、世界原子力発電事業者協会（WANO）によるピアレビューが実施されました。

ピアレビューでは、世界各国の専門家からなる専門チームが、「運転」「保守」「放射線防護」等の分野について、現場作業の観察やインタビューなどを通じ、他の発電所の参考となるような取り組みや、世界の最高水準と比較して更に改善できるところについて当社と議論を交わしました。

当社は、ピアレビューで得られた結果を今後の志賀原子力発電所の改善活動に活かし、より安全性、信頼性の高い発電所を目指してまいります。

以 上

添付資料：WANOピアレビューの状況

1 世界原子力発電事業者協会（World Association of Nuclear Operators）

1986年に発生した旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所の事故を契機に、1989年5月に世界の原子力発電事業者により設立された民間組織。原子力発電所の安全性と信頼性を最大限に向上させることを使命とし、ピアレビュー活動、故障・トラブル事象の情報交換など発電所に対する支援活動を行っている。

WANOピアレビューの状況

今回のピアレビューを通じて、WANOより志賀原子力発電所に対して次のようなご意見をいただきました。なお、これらをもとに、今後、WANOにて正式なレビュー結果が取りまとめられる予定です。

発電所に従事する労働者間の相互理解を高めることを目指して、当社社員及び協力会社社員の一体感醸成活動に取り組んでおり、他社の参考例にもなっている。

安全強化策の一つである防潮堤には排水ゲートが設置されており、万一防潮堤の高さを超える津波により浸水した場合にも排水が可能となっている。

ヒューマンエラー低減ツールの活用方法において向上できる余地がある。

設備や機器の保管・管理・表示方法において向上できる余地がある。

当社は、ピアレビューで得られた結果を今後の志賀原子力発電所の改善活動に活かし、より安全性、信頼性の高い発電所を目指してまいります。

(保守作業の現場観察)



(インタビュー)



(緊急時対応の訓練実施状況の観察)



(緊急時対応についての議論)

